

先生や保護者の皆さまへ



「理科」や「総合的な学習」等でご活用ください。

発達した積乱雲（雷雲）の下では、「急な大雨」「雷」「竜巻などの激しい突風」が発生します。

川や用水路の急な増水、道路の冠水、落雷、竜巻などの激しい突風などにより、子どもたちが危険にさらされます。これらによる災害や事故はちょっとした心がけと行動で防ぐことができます。

気象情報をこまめに確認するとともに、積乱雲が近づく兆しを感じたら、すぐに危険な場所から離れる、丈夫な建物などにしばらく避難するなど、「自分の身は自分で守る」ことが大切です。これらのことを子どもたちに教えてあげてください。

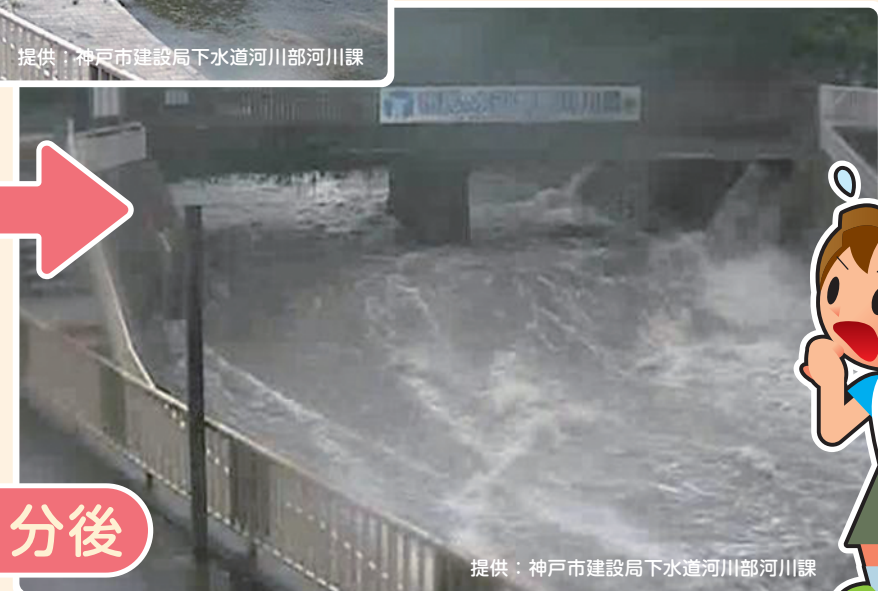
また、人には、「たぶん大丈夫」「自分は大丈夫」と自分に都合良く考えてしまう傾向があります（「正常化の偏見」といいます）。このような考えを捨てて、安全第一の対応をお願いします。



急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！



いつも遊んでいる川が、こんなことに・・・



急な大雨により川の水が突然増えました。
水遊びをしていた子どもも大人も流され、5人が亡くなりました。

(例) 14時から16時に戸外で行動する場合

時刻	チェックすべき気象情報	先生や保護者の対応
前日	天気予報	明日の天気予報やその解説を確認し、積乱雲が発生しやすい気象状況かどうかを把握
当日 朝	天気予報	キーワード 「雷を伴う」「大気の状態が不安定」「竜巻などの激しい突風」 朝と昼の天気予報を確認し、行動時の気象状況をイメージ
	雷注意報 (*1) (随時発表)	
昼	天気予報	外出の前に、最新の気象情報を確認し、「雷注意報」の有無を調べる
	降水短時間予報 (6時間先までの雨を予想した分布図を30分毎に更新)	戸外では空の様子に注意し、携帯端末で最新のナウキャストなどを随時確認
14時 ↑ 戸外 ↓ 16時	竜巻注意情報 (随時発表、向こう1時間限り)	高解像度降水ナウキャスト 雷ナウキャスト 竜巻発生確度ナウキャスト
	ナウキャスト (降水、雷、竜巻) (雨雲などの現在の様子や、1時間先までの予想した分布図を5~10分毎に更新)	

空の様子に注意し、積乱雲が近づく兆しを感じたら、しばらく避難！

自分の身は自分で守る！

(*1) 雷注意報では、「急な強い雨」「竜巻」への注意を呼びかける場合があります。

気象情報は、気象庁ホームページでご覧いただけます。スマートフォンにも対応しています。



〒100-8122 東京都千代田区大手町 1-3-4
ホームページ: <http://www.jma.go.jp>
電話: 03-3212-8341 (代表)
FAX: 03-6689-2917 (耳の不自由な方向へ)

ナウキャストはこちら



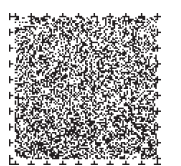
スマートフォン



フィーチャーフォン
(従来型携帯電話)



きょうちょう
気象庁



音声コード

※ このリーフレットは、上記ホームページからダウンロードできます。

みづか
身近なところに、こんな危険が！

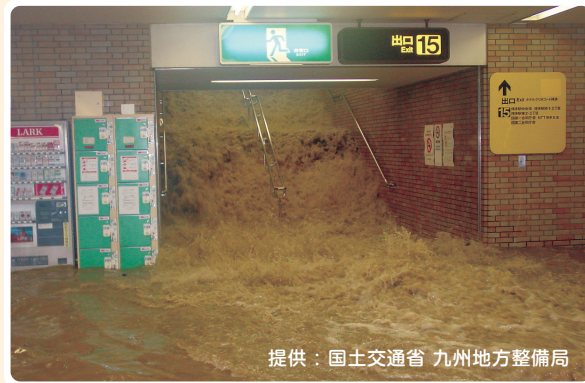


通学路のそばを流れる小川。友達と遊ぶ広場。家族でバーベキューをする川原。
 ふだんは何でもない場所が、突然の大雨や雷で、命を落とす場所になることがあります。
 たつまきがおそってくることだってあります。
 「まさか！」と思うかもしれませんが、このような自然の現象で毎年のように人が亡くなっています。「自分はだいじょうぶ」と油断してはいけません。
 みなさんの周りにもありますよね、こんな危険。



水害レポート 2010より

おだやかな小川が、急に激しい流れに変わります。



提供：国土交通省 九州地方整備局

地下に水が流れこむと、逃げられなくなります。



かみなり 雷に打たれる危険があります。たつまきが起きることもあります。



提供：国土交通省 中部地方整備局

急に川の水が増し、川原に取り残されたり、流されたりします。

せきらんうん
積乱雲には気をつけて！



こんな変化を感じたら、それは積乱雲（入道雲）が近づいてくるしるしです。
 まもなく、激しい雨と雷がやって来ます。たつまきがおそってくるかもしれません。



真っ黒い雲が近づいてきた



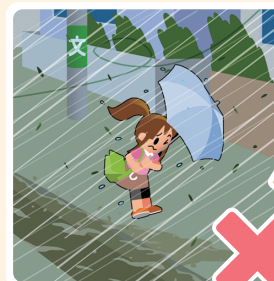
かみなり 雷の音が聞こえてきた



急につめたい風が吹いてきた

すぐに危険な場所からはなれ、安全な場所にひなんしましょう！

まよっている時間はありません。「自分はだいじょうぶ！」「恥ずかしい！」という気持ちはすてて、すぐに危険な場所からはなれましょう。お父さんやお母さんにも声をかけて！



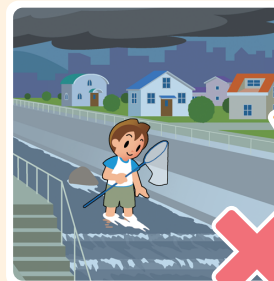
激しい雨の中を歩くのは危険。しばらく雨宿りを！



しばらくの間、
じょうぶな建物の中で、
身を守りましょう。



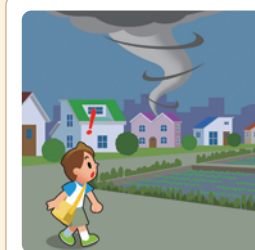
かみなり 雷が落ちたり、突風でゴールが吹き飛ばされたりします。建物の中に入って！



あっという間に水かさが増え、流れが激しくなります。川のそばからはなれて！



かみなり 木に落ちた雷で感電することがあります。木のそばからはなれて！



たつまきが近づくと、いろいろな物が猛スピードで飛んできます。人や車も飛ばされます。じょうぶな建物へひなんして！